OLYMPUS®

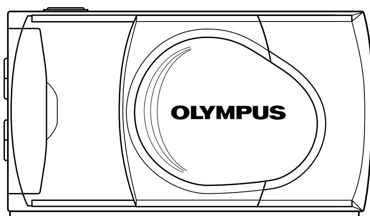
CAMEDIA

デジタルカメラ

C-2

PC 接続編

取扱説明書



- このたびは、オリンパス製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
- USB ドライバのインストールは、本書の手順に従ってください。本書以外の手順では正常にインストールできない場合があります。

はじめに

本書はカメラとパソコンの接続方法について詳しく説明しています。お読みになった後は大切に保管してください。

本取扱説明書について

- 本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。最新の情報については、カスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。
- 本書の内容については万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点、誤り、記載もれなど、お気づきの点がございましたら、カスタマーサポートセンターまでご連絡ください。
- 本書の内容の一部または全部を無断で複写することは、個人としてご利用になる場合を除き、禁止されています。また、無断転載は固くお断りします。
- 本書に記載されているパソコンの画面表示は、パソコンの種類によって多少異なる場合があります。

ご注意

- 対象とするすべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。
- 以下の場合は、正常に動作しない可能性があり、動作保証外となります。
  - · HUB（複数の周辺機器をつなげるためのアダプタ）を経由して接続される場合
  - · Windows95 から Windows98/98SE へアップグレードしたパソコンの場合
  - · MacOS および MacOS の USB MASS Storage Support がアップグレードされたパソコンの場合
  - · パソコン出荷時に OS がプリインストールされていない場合および自作パソコンの場合
  - · 拡張カードで USB 端子を増設したパソコンの場合

商標について

- Windows®は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Macintosh は米国アップルコンピュータ社の登録商標です。
- その他本説明書に記載されているすべてのブランド名または商品名は、それらの所有者の商標または登録商標です。

INDEX

本書の流れについて 4

Windows (98/Me/2000)をお使いの方へ 5

Macintosh (OS 9)をお使いの方へ 14

パソコンに取り込む方法を見つけます
（それ以外の OS をお使いの方へ）....................................... 20

お問い合わせ窓口 22

Windows

Macintosh

本書の流れについて

確認しましょう

作業をする前に確認していただきたいことを記載しています。



接続しましょう

専用 USB ケーブルを使ってカメラとパソコンを接続します。



インストールしましょう
（Windows の初回のみ）

カメラを認識するためのドライバをパソコンにインストールします。



保存しましょう

パソコンがカメラを認識したことを確認し、画像をパソコンにコピーして保存します。



取り外しましょう

パソコンからカメラを取り外します。

Windows
98/Me/2000 をお使いの方へ

確認しましょう

・ パソコンの電源を ON にして、Windows が起動していることをご確認ください。
・ 起動しているアプリケーションがある場合には、すべて終了してください。
・ 別売の AC アダプタのご使用をおすすめします。パソコンからカメラ内のカードにアクセスしているときに電池の残量がなくなると、カメラが途中で動作を中止して、ファイル（画像データ）が壊れることがあります。電池をご使用の場合、カメラの電池残量が十分であることをご確認ください。

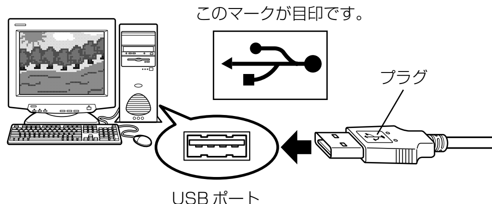


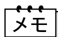
電池を入れたままパソコンに接続しているとき、ACアダプタを抜き差しすると、カード内の画像データが破壊されたり、パソコンが誤動作することがあります。

カメラとパソコンを接続しましょう 6
ドライバをインストールしましょう（初回のみ）........................ 7
カメラの画像をパソコンに保存しましょう 9
カメラをパソコンから取り外しましょう 12

カメラとパソコンを接続しましょう

1 パソコンのUSBポートに、USBケーブルのパソコン接続側のプラグを差し込みます。



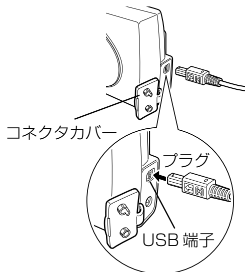


USBポートの位置はパソコンによって異なります。パソコンの取扱説明書をご覧ください。

2 カメラのレンズバリアが閉じていることを確認します。

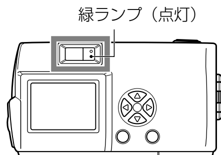
3 カメラのコネクタカバーを開きます。

4 カメラのUSB端子に、専用USBケーブルのカメラ接続側のプラグを差し込みます。



5 緑ランプが点灯します。

これで接続ができました。





パソコンに接続すると、カメラとしての機能は一切動作しなくなります。

ドライバをインストールしましょう（初回のみ）

Windows 98 をお使いの方は、手順に従って必要なソフトウェアのインストールを行ってください。
Windows Me/2000をお使いの方は、ソフトウェアのインストールが自動的に行われますので、この手順は不要になります。「カメラの画像をパソコンに保存しましょう(☞P.9)」に進んでください。

1 **「次へ」をクリックします。**

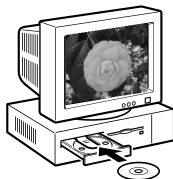


2 **「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する」をチェックして、「次へ」をクリックします。**

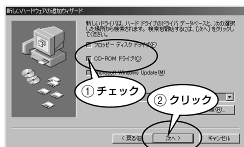


3 **付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブに入れます。**

キャメディアインフォメーションディスクウィンドウが自動的に表示された場合は、「終了」をクリックして閉じてください。



4 「CD-ROM ドライブ」をチェックし、「次へ」をクリックします。



5 ドライバが検出されたら「次へ」をクリックします。

ドライバのインストールが始まります。インストール中には、パソコンの電源を切ったり、カメラをパソコンから取り外したりしないでください。



6 「完了」をクリックします。

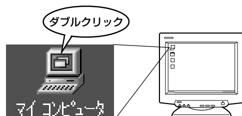


7 ドライバのインストールが完了しました。「カメラの画像をパソコンに保存しましょう(☞P.9)」にすすんでください。

カメラの画像をパソコンに保存しましょう

画像をパソコンの中（ここでは、マイドキュメント）へ保存します。

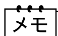
1 パソコンのデスクトップ上にある「マイコンピュータ」アイコンをダブルクリックして開きます。



2 「リムーバブルディスク」アイコンをダブルクリックして開きます。

カメラを接続すると新たに「リムーバブルディスク」のアイコンが表示されます。これは、デジタルカメラが「リムーバブルディスク」として認識されたためです。

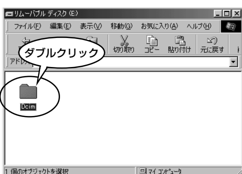




新たな「リムーバブルディスク」が表示されない場合、または「リムーバブルディスク」アイコンをダブルクリックした後、「準備ができていません」などのメッセージが表示された場合は、次のような問題が考えられます。

① カメラの電源（ACアダプタの接続状態、電池の残量）に問題がある。
② カメラにカードが入っていない。または、カードに問題がある。
撮った画像が、液晶モニタで確認できることをご確認ください。
③ パソコンとデジタルカメラの USB ケーブルでの接続状態に問題がある。

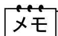
3 「Dcim」フォルダのアイコンをダブルクリックして開きます。



4 「100olymp」フォルダのアイコンをダブルクリックして開きます。

画像ファイル（JPEG ファイル）が表示され、「P1010001.jpg」などのアイコンが確認できます。





- フォルダ名とファイル名は次のルールに従って、カメラが自動的に作成します。

（フォルダ名の例）

100 olymp



フォルダの通し番号

（ファイル名の例）

P1010001.jpg

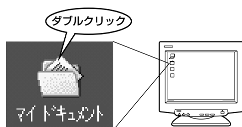


月｜日付｜画像の通し番号

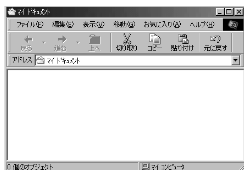
- 画像の通し番号は 0001 ～ 9999 までです。
- 画像の通し番号が 9999 を超えるとフォルダの通し番号が 1 プラスされます。
- ファイル名の月の表記は、1～9月は 1～9、10 月は A、11 月は B、12 月はCです。

5 デスクトップ上の「マイドキュメント」アイコンをダブルクリックして開きます。

デスクトップ上にない場合は、[スタート] メニューから [エクスプローラ] を選択して、エクスプローラのウィンドウを表示し、[マイドキュメント] をダブルクリックします。

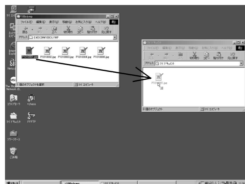


「マイドキュメント」フォルダのウィンドウが開きます。



6 「P1010001.jpg」ファイルのアイコンをドラッグします。

カメラの画像がパソコン（マイドキュメント）に保存されます。



メモ

- パソコンに画像ファイルの関連付けが設定されていると、「マイドキュメント」の画像ファイルをダブルクリックして画像を確認することができます。画像を適当なサイズで見たり、画像の加工などを行なう場合は、別途、JPEG対応の画像加工ソフトが必要です。
- 動画（ムービー）をパソコンで再生するには、お使いのパソコンにQuickTimeがインストールされている必要があります。QuickTimeは、別売ソフトCAMEDIA Master1.2以降に収録されています。また、アップルコンピュータ社のホームページから無償でダウンロードすることができます。アップルコンピュータ社ホームページ: http://www. apple. co. jp/

注意

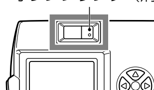
- 画像処理は、必ずパソコンにコピーしてから行ってください。ソフトウェアによっては、ファイル（画像）がカードの中にある状態で画像処理（画像の回転など）を行うと、ファイルが壊れる可能性があります。
- コピー中はカメラのオレンジランプが点滅します。点滅している間は絶対にカメラのカードカバーを開けたり、電池を取り外したり、ACアダプタを抜き差ししたりしないでください。ファイルが壊れる可能性があります。

カメラをパソコンから取り外しましょう

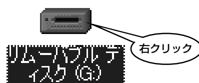
Windows Me/2000 をお使いの方は、「● Windows Me/2000 のとき (☞P.13)」に進んでください。

● Windows 98 のとき

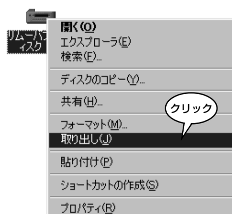
1 カメラのオレンジランプが点滅していないことを確認します。



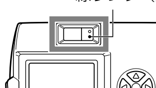
2 「マイコンピュータ」を開いて「リムーバブルディスク」を右クリックし、メニューを表示させます。



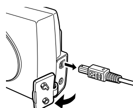
3 メニューの「取り出し」をクリックします。



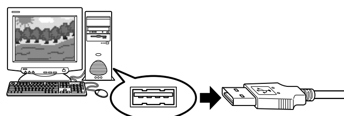
4 カメラの緑ランプが消えていることを確認します。



5 カメラからUSBケーブルを抜きます。



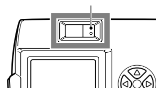
6 パソコンから USB ケーブルを抜きます。



● Windows Me/2000 のとき

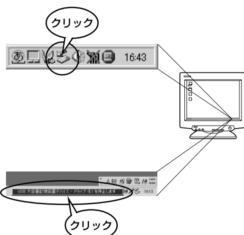
1 **カメラのオレンジランプが点滅していないことを確認します。**

オレンジランプ（消灯）



2 **タスクバーに表示されている「ハードウェアの取り外し」アイコンをクリックします。**

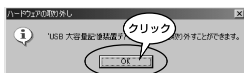
ドライブを停止するメッセージが表示されます。



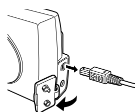
3 **メッセージをクリックします。**

「ハードウェアの取り外し」ウィンドウが表示されます。

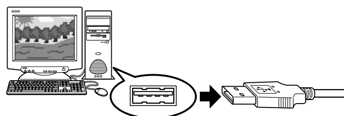
4 **ウィンドウが表示されたら「OK」をクリックします。**



5 **カメラからUSBケーブルを抜きます。**



6 **パソコンから USB ケーブルを抜きます。**



Macintosh
OS 9 をお使いの方へ

確認しましょう

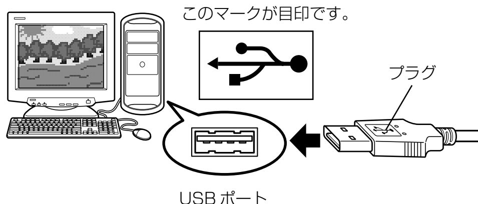
・ パソコンの電源をONにして、MacOSが起動していることをご確認ください。
・ 起動しているアプリケーションがある場合には、すべて終了してください。
・ 別売の AC アダプタのご使用をおすすめします。パソコンからカメラ内のカードにアクセスしているときに電池の残量がなくなると、カメラが途中で動作を中止して、ファイル（画像データ）が壊れることがあります。電池をご使用の場合、カメラの電池残量が十分であることをご確認ください。

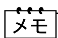
注意 **電池を入れたままパソコンに接続しているとき、ACアダプタを抜き差しすると、カード内の画像データが破壊されたり、パソコンが誤動作することがあります。**

カメラとパソコンを接続しましょう 15
カメラの画像をパソコンに保存しましょう 16
カメラをパソコンから取り外しましょう 19

カメラとパソコンを接続しましょう

1 パソコンのUSB ポートに、USB ケーブルのパソコン接続側のプラグを差し込みます。



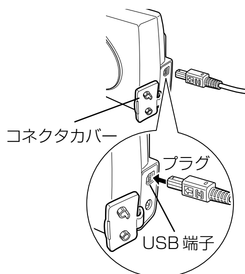


USB ポートの位置はパソコンによって異なります。パソコンの取扱説明書をご覧ください。

2 カメラのレンズバリアが閉じていることを確認します。

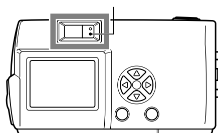
3 カメラのコネクタカバーを開きます。

4 カメラのUSB端子に、専用USBケーブルのカメラ接続側のプラグを差し込みます。



5 緑ランプが点灯します。

これで接続ができました。



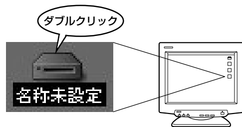


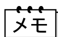
パソコンに接続すると、カメラとしての機能は一切動作しなくなります。

カメラの画像をパソコンに保存しましょう

画像をパソコンの中（ここでは、ハードディスク）へ保存します。

1 カメラと接続することによってデスクトップ上に表示された「名称未設定」アイコンをダブルクリックして開きます。





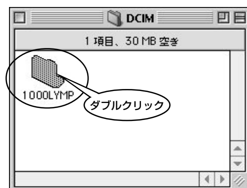
新たな「名称未設定」が表示されない場合、または「名称未設定」アイコンをダブルクリックした後、「準備ができていません」などのメッセージが表示された場合は、次のような問題が考えられます。

① カメラの電源（ACアダプタの接続状態、電池の残量）に問題がある。
② カメラにカードが入っていない。または、カードに問題がある。
撮った画像が、液晶モニタで確認できることをご確認ください。
③ パソコンとデジタルカメラのUSBケーブルでの接続状態に問題がある。

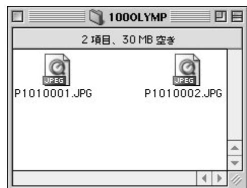
2 「DCIM」フォルダのアイコンをダブルクリックして開きます。

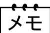


3 「100OLYMP」フォルダのアイコンをダブルクリックして開きます。



画像ファイル（JPEG ファイル）が表示され、「P1010001.JPG」などのアイコンが確認できます。





- フォルダ名とファイル名は次のルールに従って、カメラが自動的に作成します。

（フォルダ名の例）

100 olymp

フォルダの通し番号

（ファイル名の例）

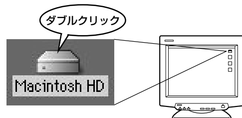
P1010001.jpg

月｜日付｜画像の通し番号

- 画像の通し番号は 0001 ～ 9999 までです。
- 画像の通し番号が 9999 を超えるとフォルダの通し番号が 1 プラスされます。
- ファイル名の月の表記は、1～9月は 1～9、10月は A、11 月は B、12 月はCです。

Macintosh

4 **デスクトップ上の「ハードディスク」アイコンをダブルクリックして開きます。**

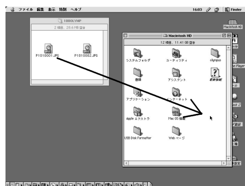


「ハードディスク」フォルダのウィンドウが開きます。



5 「P1010001.JPG」ファイルのアイコンをドラッグします。

カメラの画像がパソコン(ハードディスク)に保存されます。



メモ

- パソコンに画像ファイルの関連付け設定されていると、「ハードディスク」の画像ファイルをダブルクリックして画像を確認することができます。また、画像を適当なサイズで見たり、画像の加工などを行なう場合は、別途、JPEG 対応の画像加工ソフトが必要です。
- 動画（ムービー）をパソコンで再生するには、お使いのパソコンにQuickTimeがインストールされている必要があります。QuickTimeは、別売ソフトCAMEDIA Master1.2以降に収録されています。また、アップルコンピュータ社のホームページから無償でダウンロードすることができます。

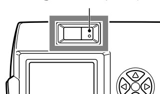
  アップルコンピュータ社ホームページ: http://www. apple. co. jp/

注意

- 画像処理は、必ずパソコンにコピーしてから行ってください。ソフトウェアによっては、ファイル（画像）がカードの中にある状態で画像処理（画像の回転など）を行うと、ファイルが壊れる可能性があります。
- コピー中はカメラのオレンジランプが点滅します。点滅している間は絶対にカメラのカードカバーを開けたり、電池を取り外したり、ACアダプタを抜き差ししたりしないでください。ファイルが壊れる可能性があります。

カメラをパソコンから取り外しましょう

1 カメラのオレンジランプが点滅していないことを確認します。

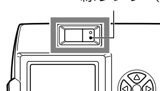


2 デスクトップ上の「名称未設定」アイコンを選択して「ごみ箱」にドラッグします。

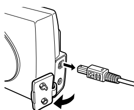




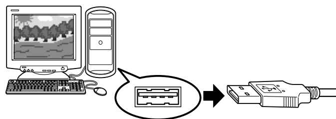

3 カメラの緑ランプが消えていることを確認します。



4 カメラからUSBケーブルを抜きます。



5 パソコンから USB ケーブルを抜きます。



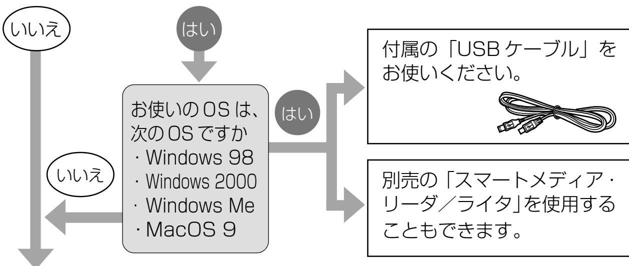
パソコンに取り込む方法を見つけます
（それ以外の OS をお使いの方へ）

下記の OS をお使いの場合、付属の USB ケーブルはご使用になれません。

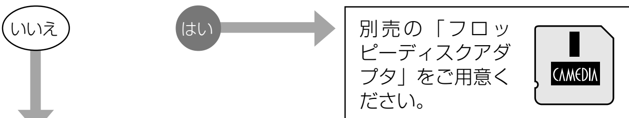
● Windows 95　● Windows NT　● Mac OS 9 以外

付属のカードと別売のフロッピーディスクアダプタまたはPCカードアダプタをお使いになり、直接パソコンに取り込むことができます。

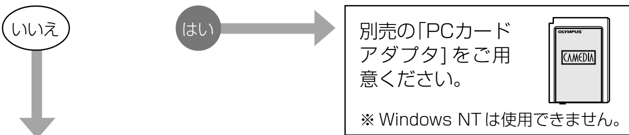
お持ちのパソコンは USB インターフェイスを標準装備していますか？
パソコンの背面か側面または前面にマークのついた端子が、USBインターフェイスです。



パソコンに内蔵のフロッピーディスクドライブがありますか？



パソコンに内蔵のカードスロットがありますか？



本書裏表紙の当社アクセスポイントにご相談ください。

Memo



お問い合わせ窓口

商品に関する技術的なお問い合わせ窓口

オリンパス光学工業株式会社 カスタマーサポートセンター

〒192-8507　東京都八王子市石川町2951

TEL　0426-42-7499

FAX　0426-42-7486

オリンパスホームページ　http://www.olympus.co.jp/

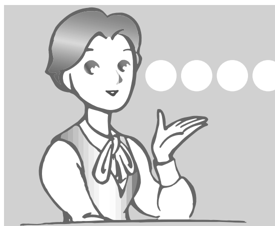
受付日時　AM 9:30〜17:00

（土・日・祭日・および当社休日を除く）

●お問い合わせいただく前に（お願い）

・より迅速、正確にお答えするために、お手数ですが次ページのサポート用カルテの内容をあらかじめご確認ください。

・FAXまたは郵便でお送りいただく場合は、所定の項目は必ずご記入ください。



送付先：オリンパス光学工業株式会社カスタマーサポートセンター

FAX 0426-42-7486

弊社整理番号：

サポート用カルテ

お名前	フリガナ
連絡先 ご住所	□自宅　□会社 〒

お問い合わせ日　　年　　月　　日	お買い上げ日：　年　　月　　日
製品名（型番）	
シリアル番号 （製品底面に記載されています）	

パソコンが関係する問題は、とくに正確な状況把握が難しいので、お手数ですができるだけくわしくご記入ください

●ご使用のパソコンの種類：
（メーカー・型番等）
●メモリの容量：
●ハードディスクの空き容量：
●OS名とバージョン：
●ご使用のパソコンのドライバ：
（Mac OSの場合）コントロールパネルや機能拡張の内容：
（Windowsの場合）コントロールパネル－デバイスマネージャーの内容：
●その他接続されている周辺機器名：
●問題のご使用アプリケーションソフト名：
バージョン：
●問題のご使用弊社ソフト名：
バージョン：

問題が発生したときの症状・表示されたメッセージ・症状の再現性など：
（より正確・迅速にお答えするために、できるだけくわしくご記入ください）

※FAXや郵便でのお問い合わせの際は、コピーしてご利用ください。

OLYMPUS®

オリンパス光学工業株式会社

〒163-8610　東京都新宿区西新宿 1-22-2　新宿サンエービル

アクセスポイント（製品に関するお問い合わせ）

札　幌	011-231-2338	金　沢	076-262-8259
仙　台	022-218-8437	大　阪	06-6252-0506
新　潟	025-245-7343	高　松	087-834-6180
松　本	0263-36-2413	広　島	082-222-0808
東　京(八王子)	0426-42-7499	福　岡	092-724-8215
静　岡	054-253-2250	鹿児島	099-222-5087
名古屋	052-201-9585	沖　縄	098-864-2548

※ 上記のアクセスポイントまでお電話いただければ、オリンパスカスタマーサポートセンターに転送されます。アクセスポイントまでの電話料金はお客様負担となります。なお、調査等の都合上、回答までにお時間をいただく場合がありますので、ご了承ください。

営業時間　9：30～17：00（土・日曜、祝日および弊社休業日を除く）

※ オリンパスのホームページ http://www.olympus.co.jp でデジタルカメラおよび関連製品の情報の提供をしております。

国内サービスステーション（修理受付窓口）

東　京	〒101-0052	千代田区神田小川町１の３の１　小川町三井ビル(オリンパスプラザ内)	Tel.03(3292)1931
札　幌	〒060-0034	札幌市中央区北４条東１の２の３　札幌フコク生命ビル	Tel.011(231)2320
仙　台	〒981-3133	仙台市泉区泉中央１の13の４　泉エクセルビル	Tel.022(218)8421
新　潟	〒950-0087	新潟市東大通り２の４の10　日本生命新潟ビル	Tel.025(245)7337
松　本	〒390-0815	松本市深志１の２の11　松本昭和ビル	Tel.0263(36)5331
名古屋	〒460-0003	名古屋市中区錦２の19の25　日本生命広小路ビル	Tel.052(201)9571
金　沢	〒920-0024	金沢市西念１の１の３　コンフィデンス金沢	Tel.076(262)8257
大　阪	〒542-0081	大阪市中央区南船場２の12の26　オリンパス大阪センター	Tel.06(6252)6991
高　松	〒760-0007	高松市中央町11の11　高松大林ビル	Tel.087(834)6166
広　島	〒730-0013	広島市中区八丁堀16の11　日本生命広島第２ビル	Tel.082(228)3821
福　岡	〒810-0004	福岡市中央区渡辺通３の６の11　福岡フコク生命ビル	Tel.092(761)4466
鹿児島	〒892-0846	鹿児島市加治屋町12の７　日本生命加治屋町ビル	Tel.099(225)1105
沖　縄	〒900-0015	那覇市久茂地３の１の１　日本生命那覇ビル	Tel.098(864)5396

※ 土・日曜、祝日および年末年始は原則として休業させていただきます。オリンパスプラザ内の東京サービスステーションは土曜も営業しております。

VT297602